



混ぜればごみ
分ければ資源

Press Release

令和3年6月2日
循環型社会推進課
(内線2357)

令和3年度生活環境づくり活動功労者知事表彰について

県では、地域において多年にわたり、リサイクル活動や生活環境美化などの活動に取り組んでいる団体等を、毎年6月5日の環境の日にあわせて表彰しています。今年度の受賞団体は下記のとおりです。

今回は、新型コロナウイルスに関する感染警戒期（特別警戒期間）のため、表彰式を行いません。

なお、被表彰団体への取材を希望される場合は、循環型社会推進課（内線2357）までお問い合わせください。

記

1 受賞者

3団体

被表彰団体名	功 績
しのめちよう 東雲町自治会 〔会長：永易 英寿〕 (新居浜市)	昭和38年に設立後、長年にわたり、国領川河川敷の清掃をはじめ、地域の環境美化活動を行っている。東雲町一斉清掃・川浚いには150名の会員が参加し、環境美化意識の向上にも貢献している。
きたかわげ わごう 北川毛和合クラブ 〔会長：佐川 吉弘〕 (砥部町)	昭和36年に設立後、長年にわたり、地区内の和合神社、西林寺及び周辺の清掃活動を実施し、地域環境の美化に貢献している。
鬼北町立広見中学校 〔校長：行定 永〕 (鬼北町)	平成9年より地域住民の協力を得ながら、夏休み中にアルミ缶回収のリサイクル活動を行っている。年間の回収量は約1トンになる。アルミ缶回収で集まった資金で、地元の福祉施設に車椅子等を寄贈する活動を続けている。